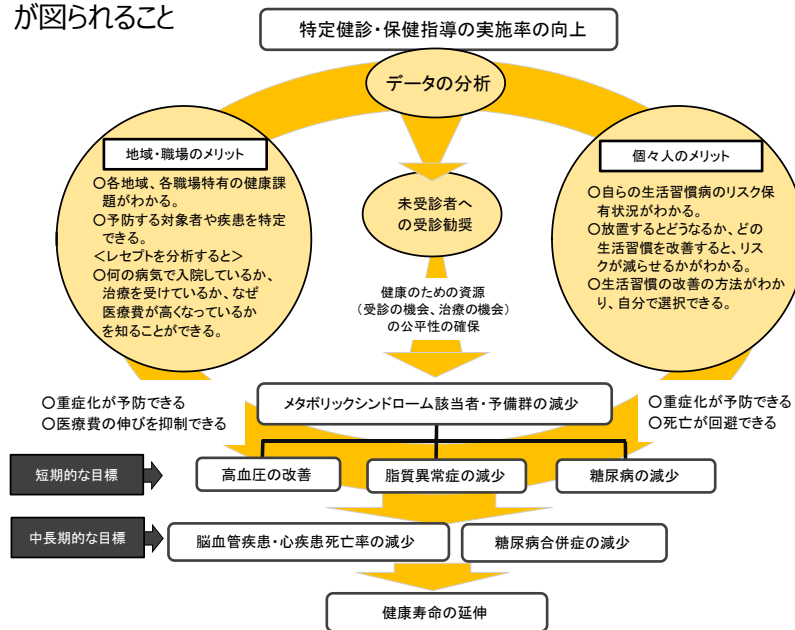


1 データヘルス計画の目的

生活習慣病の予防を通じ、**被保険者の健康増進と健康寿命の延伸**を図ることで、結果として、**医療費の適正化および国保の財政基盤強化**が図られること



2 健診・医療からの現状分析

<死亡の状況>

① 疾患別標準化死亡比（H25-29）

	男性		女性	
	市	県	市	県
全死亡	99.0	93.5	98.8	96.5
脳出血	95.5	77.7	93.9	85.3
脳梗塞	79.9	77.0	89.3	85.1
急性心筋梗塞	136.6	135.8	123.0	138.6
心不全	127.5	111.6	112.4	116.1
腎不全	106.8	98.8	85.4	104.8

※国を100とする

<介護の状況>

② 要介護者の有病状況（R4年度）

	2号		1号	
	40～64歳	65～74歳	75歳以上	
国保・後期人数	17人	159人	2,002人	
脳卒中（脳血管疾患）	9人	61人	751人	
虚血性心疾患	3人	44人	792人	
腎不全	0人	21人	354人	
	17.6%	27.7%	39.6%	
	0.0%	13.2%	17.7%	

<医療の状況>

③ 医療のかかり方と疾患別医療費の割合

	米原市		国	県
	H30年度	R4年度	R4年度	R4年度
医療の かかり方				
受療率	647,391	673,963 ↑	705,439	732,183
入院1件当たり費用	603,720	630,080 ↑	617,950	640,590
外来1件当たり費用	22,830	25,910 ↑	24,220	24,570
1人当たり医療費	302,581	340,583 ↑	339,680	357,434
総医療費 割合に占める				
脳梗塞・脳出血	1.86%	1.96% ↑	2.10%	1.88%
狭心症・心筋梗塞	3.78%	1.93% ↓	1.39%	1.97%
慢性腎不全（透析有）	1.54%	3.40% ↑	4.05%	4.79%
慢性腎不全（透析無）	0.92%	0.47% ↓	0.30%	0.34%

R4.5月患者数

④ 80万円/件以上の高額レセプトの状況

	虚血性心疾患	脳血管疾患	腎不全	がん
人数	22人	16人	10人	83人
割合	0.30%	0.22%	0.14%	1.14%

※割合は被保険者に対する割合

⑤ 人工透析の状況

	H30年度	R4年度
人工透析者	17人	19人
糖尿病性腎症	5人	7人
	29.4%	36.8%

<健診の状況>

⑥ メタボリックシンドローム該当者割合

	米原市		国	県
	H30年度	R4年度	R4年度	R4年度
メタボ 該当率	477人	18.8%	500人	20.5% ↑
			20.3%	20.3%

⑦ 特定健診結果 有所見割合

	H30年度	R4年度
【脂質】		
LDL160以上	180人	6.8%
未治療	158人	87.8%
LDL160以上 未治療	177人	94.7% ↑
【糖】		
HbA1c6.5以上	203人	7.7%
未治療	70人	34.5%
HbA1c6.5以上 未治療	95人	41.1% ↑
【血圧】		
160/100以上	196人	7.4%
未治療	116人	59.2%
160/100以上 未治療	120人	56.9% ↓

⑧ 特定健診受診率の推移

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
受診率	46.5%	49.6% ↑	37.9% ↓	46.3% ↑	2,437人
40歳代	26.3%	30.8% ↑	21.6% ↓	29.0% ↑	137人
50歳代	34.5%	36.4% ↑	28.0% ↓	35.9% ↑	207人
					47.6% ↑
					26.4% ↓
					35.2% ↓

3 健康課題

- ★1. 死亡、医療の状況から虚血性心疾患の重症化がみられる（①、③、④）
- 2. 75歳未満で脳血管疾患を併せ持つ介護認定者が4割あり重症化がみられる（②）
- 3. 糖尿病性腎症による透析導入者があり、重症化がみられる（⑤）
- 4. 糖・血圧・脂質の有所見率や未治療率が増加し、重症化してからの受診の可能性が高い（③、⑦）
- 5. メタボリックシンドローム該当者が増加し、心血管病発症者が増加する可能性がある（⑥）
- 6. 40～50歳代の特定健診受診率が低い（⑧）

4 データヘルス計画の目標

健康寿命の延伸に向けて、健康課題1～6を解決するために、中長期目標、短期目標を設定

中長期目標 ● 虚血性心疾患・脳血管疾患の発症・重症化や糖尿病性腎症による透析導入の予防

評価項目	計画策定時	第3期計画
	R4(2022)	目標R11(2029)
虚血性心疾患での80万円以上の高額レセプト人数	22人	5%以上の減少(20人以下)
脳血管疾患(脳卒中)を併せ持つ75歳未満の要介護認定者の人数	70人	5%以上の減少(66人以下)
人工透析患者のうち糖尿病性腎症の人数	7人	5%以上の減少(6人以下)

短期目標

- 脂質異常症・高血圧・糖尿病の有所見率の減少
- メタボリックシンドロームの減少
- 特定健診受診率の向上

評価項目	計画策定時	第3期計画
	R4(2022)	目標R11(2029)
LDL有所見(160以上)率	7.3%	6.9%以下
未治療LDL有所見(160以上)の医療機関受診率	28.8%	30.3%以上
血圧有所見(160/100以上)率	8.3%	7.8%以下
糖代謝有所見(HbA1c7.0以上)率	4.4%	4.1%以下
特定保健指導対象者の出現率	10.3%	9.7%以下
特定保健指導実施率(終了率)	55.2%	60%以上
特定健診受診率	47.6%	60%以上
40歳代特定健診受診率の向上	26.4%	30%以上

5 データヘルス計画における個別保健事業

データヘルス計画の目標を達成するために、以下の個別保健事業を実施

区分	事業名	対応する課題
重症化予防	★虚血性心疾患重症化予防対策（主に心電図異常者やLDL高値者に対する対策）	1、4
	脳血管疾患重症化予防対策（主に高血圧者、心房細動者に対する対策）	2、4
	糖尿病性腎症重症化予防対策（主に高血糖者に対する対策）	3、4
発症予防	肥満・メタボリックシンドローム重症化予防対策	5
	特定健診受診率向上対策	6
	生涯を通じた生活習慣病予防、集団への啓発	—
その他	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	—